

第3学年1組 学級活動学習指導略案

平成18年7月14日(金) 4校時  
指導者 教諭 渡部 敬

1 題材名 バランスよい給食

2 本時のねらい

- ① 給食は、バランス良い食材から作られていることを知る。
- ② 好き嫌いをせず、バランスよく食べようとする意欲を高める。

3 準備物

○パソコン ○プロジェクター ○スマートボード ○ワークシート

4 指導過程

段階	主な学習活動	指導上の留意点
導入 5分	1 偏食の事例を知る。	○イギリスのスコット氏の事例を紹介する。 ○スコット氏が食べ続けたものを写真で提示しながら進める。 ○好きなものばかり食べるとどうなると思うかを問う。
展開 35分	2 3つの食品群の働きを知る。	
	バランスちゃんとスプーン君が何かを話しています。見てみましょう。	
	○黄色の食べ物 ○赤の食べ物 ○緑の食べ物	○「バランスちゃん」を使い、三色の食べ物のことを復習する
	3 給食の写真を提示し、3つの食品群に分ける。	○給食の画像を提示する。
給食に出た食べ物を、3つのグループに分けてみましょう。		
○スマートボード上で、食品を3つに分類する。	○給食に使われている食材を考えさせる。 ○ワークシートを使い、自分の考えで食材を3つに分類する。 ○スマートボード上の食品をドラッグさせる。	
給食の献立には、いつも3つの食べ物がバランスよく出ています。だから残さずに食べると体によいのです。		
4 デジタル紙芝居を見て、3つの食品群について理解を深める。		
「太郎と食べ物大王」のお話を見てみましょう。		
○登場人物に同化しながら、問題に答えたりする。	○話をしながら、画面を進めていく。 ○紙芝居を見せるだけではなく、大王からの問題に、いっしょに答えさせたりもする。	
まとめ 5分	5 食べ物大王からの挑戦に答える。	
	嫌いな食べ物や食べたことがないようなものが出たとき、皆さんならどうしますか。	
○我慢して少しは食べる。 ○できるだけ残さないようにする。 ○残すかもしれない。	○「大王からのちょうせん」のプリントを配り、の答えを書かせる。 ○回答を聞き、賞賛したり、励ましたりする。	

4 評価

- ① 食品は、体の中での働きにより3つのグループに分けられ、それぞれの働きについて知ることができたか。
- ② 好き嫌いをせず、バランスよく食べようとする意欲を持つことができたか。